

2. 競技ルール

1. 大会エントリー

(1) エントリー人数

競技者は 日本国籍の者のみで 15名以内 とする。

また、国籍を確認できる身分証明書等の提出を要求する場合がある。

スタッフ(役員含む)は 10名以内 とする。

(2) エントリー方法

競技者についてはJABBAに競技者登録をし、且つWJBLにエントリーを済ませること。

スタッフについてはWJBLにのみエントリーを済ませること。

ゲーム時にベンチ入りできるのは、競技者全員とスタッフ7名まで(22名以内)とする。

エントリー期限は 2004年5月31日(月) とする。以降、原則として選手の追加・変更は認めない。ただし、スタッフについては、別途協議のうえ、認める場合がある。

2. 競技形式

(1) Wリーグ 別紙『チーム編成』参照

レギュラーリーグ

8チームによる3回戦総当たり制 (合計84試合 チームあたり21試合)

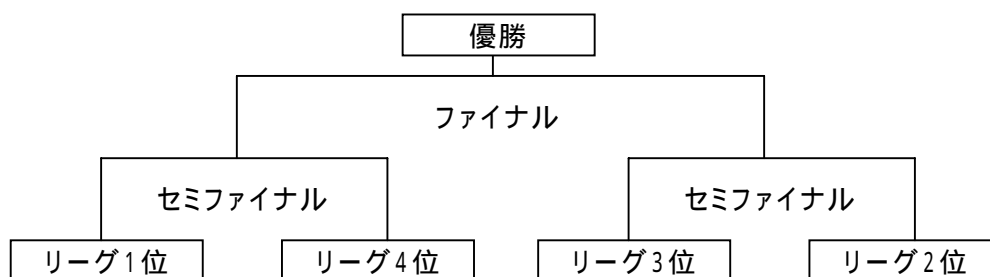
プレイオフ

1) セミファイナル

レギュラーリーグ上位4チームによるベストオブ3 (3戦2先勝方式)

2) ファイナル

セミファイナル勝者2チームによるベストオブ5 (5戦3先勝方式)



(2) W リーグ 別紙『チーム編成』参照

5チームによる3回戦総当たり制 (合計30試合 チームあたり12試合)

3. 順位決定方法

(1) Wリーグ レギュラーシーズン 及び W リーグ

順位は、勝率により決定する。

2チームが同じ勝率の場合は、当該チーム間での対戦試合の勝率により決定する。

3チーム以上が同じ勝率の場合は、リーグ戦での全試合のゴール・アヴェレージにより順位を決定する。(ゴール・アヴェレージ = 得点 ÷ 失点)

(2) Wリーグ 最終順位

- | | |
|---------|----------------------------|
| 優 勝 | ファイナルの勝者 |
| 準優勝 | ファイナルの敗者 |
| 3 位 | セミファイナルの敗者でレギュラーシーズンの上位チーム |
| 4 位 | セミファイナルの敗者でレギュラーシーズンの下位チーム |
| 5 ~ 8 位 | レギュラーシーズンの勝率による |

4. 表彰

(1) チーム表彰

- | | |
|-------|--------------------------------|
| Wリーグ | 優勝, 準優勝, 3位 及び 特別賞(該当チームがある場合) |
| W リーグ | 1位, 2位 |

(2) 個人表彰

リーダーズ(Wリーグ, W リーグ共通。レギュラーシーズンの成績による表彰)

- 1) 得点
- 2) アシスト
- 3) リバウンド
- 4) スティール
- 5) ブロックショット
- 6) フィールドゴール成功率
- 7) 3ポイントシュート成功率
- 8) フリースロー成功率

リーダーズのエントリー条件は別紙参照

アワード

- 1) Wリーグ(8チームのヘッドコーチ, マスコミ, WJBL事務局の投票により決定)
 - ・レギュラーシーズンMVP
 - ・ファイナルMVP
 - ・ルーキー・オブ・ザ・イヤー
 - ・コーチ・オブ・ザ・イヤー
 - ・ベスト5
 - ・特別賞(該当者がいる場合)
- 2) W リーグ(5チームのヘッドコーチ, WJBL事務局の投票により決定)
 - ・レギュラーシーズンMVP
 - ・ルーキー・オブ・ザ・イヤー

5. 入替戦

(1) 対戦

Wリーグ8位 vs W リーグ1位 による3戦2先勝方式

(2) 日時

< 第1戦 > 2005年3月1日(火) 15:00 Wリーグ8位 vs W リーグ1位

< 第2戦 > 2005年3月2日(火) 15:00 W リーグ1位 vs Wリーグ8位

< 第3戦 > 2005年3月3日(水) 15:00 Wリーグ8位 vs W リーグ1位

(3) 場所

国立代々木競技場 第2体育館

(4) 順位決定について

3戦2先勝方式により、先に2勝したチームが第7回Wリーグに残留あるいは昇格となる。

6. 競技規則・競技方法

(1) 競技規則

競技規則は日本協会発行『2001～2002バスケットボール競技規則』による。

(以下『JABBA競技規則』という)

(2) ベンチ

ベンチは日程表左側のチームがコート内からオフィシャル席に向かって右側とする。

プレイオフ(セミファイナル、ファイナル)については別途定める。

(3) ゴール

前半に攻めるゴールは、自チームのベンチ側とする。

(4) 練習時間

試合前の練習時間は試合を行うコート上で最低10分間設けることとする。

(5) スターティングメンバー

チームのメンバーはプログラムの記載の通りとし、スターティングメンバーは、試合開始5分前までにテーブルオフィシャルに提出する。

(6) ハーフタイム

ハーフタイムは10分間とする。ハーフタイムショーは後半開始5分前に終了させる。

7. 審判員

(1) 割当

審判員は、JABBA審判部、WJBL競技・審判部が協議の上、割当てし決定する。

(2) 通知

JABBA審判部及びWJBLは派遣審判が決定次第主管協会の属する都道府県バスケットボール協会審判長宛に連絡する。

(3) 移動と費用

派遣審判員派遣審判員は原則として、開催日の前日に派遣するものとする。

派遣審判員の費用(審判費:10,000円/人、交通費実費、宿泊費(1泊2食))は、開催地負担とする。

派遣審判員の利用する交通機関は、鉄道(乗車賃は特急料金含む普通車料金実費)・飛行機・バスとする。特に必要と認められた場合はタクシーを利用する事ができる。

(4) コミッショナー

WJBLと開催地は、当日開催する試合が円滑に進行するよう『コミッショナー』を置く。

コミッショナーは、開催地のコミッティ(大会責任者)またはコミッティが任命した者がその任につく。ただし、プレイオフは別途WJBLより派遣する。

コミッショナーは試合前に対戦するチームにコミッショナーであることを告げておくこと。

コミッショナーの役割は『JABBA競技規則』第4条3項に基づく。

8.ユニフォーム

(1)規定

ユニフォームの規定は、『JABBA競技規則』に基づく。

(2)ユニフォームナンバー

ユニフォームナンバーは、0～55番までのフリーナンバーとし、使用可能なナンバーの基準は次の通りとする。

1桁の場合：0～9（00は不可）

2桁の場合：10～55（1の位に6・7・8・9を使用することは不可）

(3)ユニフォームの色

ユニフォームの色は日程表左側のチームが淡色（白色）とする。試合前日までに対戦チーム間で確認を行うこと。確認できない場合は、濃淡両方を会場に持参すること。

プレイオフ（セミファイナル、ファイナル）については別途定める。

(4)アンダーウェア

原則として着用は認めない。

冬季期間で暖房設備がない体育館の場合には、チームがWJBLに申請して承認を得た上での着用を認める。また、試合前に対戦チームと担当審判に承認を得た旨を通知すること。

9.用具・器具

(1)公認試合球

今大会の公認試合球は、(株)モルテン製『MTB6WW』とする。

(2)練習球

各試合会場での練習球は、各チームが持参する。

(3)その他の用具・器具

その他の用具・器具は『JABBA競技規則』に基づいたものを使用する。

10.不可抗力による試合開催について

Wリーグ開催において、天候不良等、不可抗力による交通遮断等トラブルが発生した場合は、事前に情報収集の上、ゲームを成立させるべく最善の手段を講じる。最悪、チームがゲーム開始時刻までに到着できず、ゲームが成立しなかった場合は、別途裁定委員会にて協議し、その後の対応を決定する。

このような事態が起こることが予想された場合には、その都度WJBLと主管協会、チームとが連絡を取り合い、対処することとする。

【緊急の場合の連絡先】

(03)5457-1636

WJBL事務局

(090)3470-8684

WJBL安達 携帯電話